

授業科目 運動負荷学

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	理学
椿 淳裕		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GI0】 運動に伴う呼吸・循環反応や代謝経路について理解し、理学療法治療で行う運動の強度設定やその根拠を理解する。また、安静時や運動時の心電図を理解し、リスク管理の基礎として役立てる。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 運動と健康との関連や運動の功罪について説明できる。 2. 運動に必要なエネルギーおよびその代謝経路について列挙できる。 3. 根拠をもとに運動を処方できる。 4. 運動の禁忌について、説明できる。 5. 心電図の基礎波形について、説明できる。 6. 心電図の読み方について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	運動と健康、運動の功罪、運動と体力			1	講義
2	運動の種類とエネルギー供給			2	講義
3	運動と体力			1, 3	講義
4	運動処方			3	講義
5	運動の禁忌			4	講義
6	心電図の基礎波形			5	講義
7	心電図の読み方			6	講義
8	まとめ			1-6	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		理学療法士のための運動処方マニュアル 第2版	奈良勲（編）、大成浄志（編）、川口浩太郎（編）	文光堂	4,200円
参考書		運動処方の指針 原著第7版	日本体力医学会体力科学編集委員会（監訳）	南江堂	2006・3,500円＋税
その他の資料		必要に応じ、資料を配布			
【評価方法】 定期試験、出席、授業態度等、総合的に評価する。			【履修上の留意点】		